### 石川県能登町での自然体験学習ツアー

7月26日(水)から28日(金)、姉妹都市である石川県能登町で自然体 験学習ツアーを行いました。

ことを目的に、毎年夏休みに実施しています。今年度は、40名の られた千羽鶴を献納し、平和記念式典にも参加しました。被爆 募集に対し市内の小学校5・6年生から多くの応募があり、抽選 者から体験談を直接聞いたり、平和記念資料館で展示物を見た で選ばれた小学生が2泊3日のツアーに参加しました。

ながら、日本百景に選ばれている九十九湾を遊覧船で観光した り、スノーケリングやカヌーの体験を行ったりしました。初めて 代へ平和のバトンをつなげていくために作文集を制作しまし 会う友達との宿泊体験になりましたが、子どもたちはすぐに打ち た。流山市のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧 解け、楽しそうに活動をしていました。

能登の美しい自然に触れ、日常では味わえない学びのある3日 間になったようです。



令和5年12月22日

8月5日仕、6日旧に市内の小学校5・6年生29名が平和の 大切さを学び、広めるために「平和大使」として広島を訪れま このツアーは、能登町の自然に触れ、地元の方との交流を図る した。7月に事前学習会と結団式を行い、平和への願いが込め りして、あの日広島に何が起こったのか、平和とは何か、そし 能登町では、町役場の方や地元の方々にレクチャーをいただき て自分たちには何ができるのかを考えました。

> 平和大使が学んだことをたくさんの人に知ってもらい、次世 になってください。



## 第17回流山市小学校ミニバスケットボール大会

10月26日休)、27日〜金の2日間にわたり、キッコーマンアリーナで第17回流山市小学校ミニバスケットボール大会を開催しまし た。市内の小学校全17校を抽選で2つのブロックに分け、2日間それぞれで優勝を争い、熱戦を繰り広げました。6年生にとって は最後の大会となりましたが、チーム一丸となり、精一杯プレーする姿が見られました。両日とも、笑顔あり、涙ありの感動あふ れる試合が展開され、実りの多い大会となりました。

また、大会の開催にあたり、千葉県ミニバスケットボール連盟柏支部の方々、江戸川大学バスケットボール部の皆さまに、審判 をはじめ、大会運営に御協力いただきました。結果については以下のとおりです。

	1			
	10月26日(木)		10月27日(金)	
	男子	女子	男子	女子
優勝	長崎小学校	流山小学校	小山小学校	東深井小学校
準優勝	流山北小学校	八木北小学校	向小金小学校	江戸川台小学校
第3位	おおたかの森小学校	鰭ヶ崎小学校	東深井小学校	西初石小学校
第3位	流山小学校	長崎小学校	江戸川台小学校	向小金小学校



### 第75回東葛飾地方 中学校駅伝競走大会

10月21日(土)、第75回東葛飾 地方中学校駅伝競走大会が開 のコースを駆け抜けました。ど や誇りを襷に込めて、粘り強い 走りを見せてくれました。また、 沿道の市民の方々の大きな声 援の後押しもあり、力を発揮す については表のとおりです。

順位	学 校 名		
3位	常盤松中学校		
4位	南部中学校		
14位	東深井中学校		

# 常盤松中学校全国駅伝大会出場

令和5年11月4日仕)、柏の葉公園で千葉県中学 選手たちは全長32.1km10区間 ぎ、常盤松中学校が見事に初優勝を飾りました。

12月3日(日)に柏の葉公園で行われた第32回関東 の選手も、母校への熱い思い 中学校駅伝競走大会では、4位でゴールしました。 行われた第31回全国中学校駅伝大会では、10 位という素晴らしい成績でゴールしました。県・関 ることができました。主な結果 出場選手のタイム等の詳細については、各大会の 奏を楽しんでもらう素晴らしい機会となりました。 ホームページに掲載されています。ぜひ、ご覧くだ



## 第61回流山市小中学校音楽発表会

10月17日火)、18日休)の2日間にわたり、キッコーマンアリー 校駅伝競走大会が行われました。各支部を勝ち ナで第61回流山市小中学校音楽発表会を開催しました。市 上がってきた県内70校が頂点を目指して競い合い 内27校の小中学校が2日間に分かれ、練習の成果を発表 催され、74校が出場しました。 ました。総走行距離18.54kmを6区間で襷をつな し合いました。様々な楽器を取り入れたり、ダンスなどのパ フォーマンスがあったりと、各校趣向を凝らした演奏が会場 中に響き渡り、とても楽しい会となりました。

> 今年度は、中学生の合同合唱が復活し、「Believe」が披 さらに、12月17日印に滋賀県希望が丘文化公園で 露されました。中学生の、声量が豊かで澄んだ歌声は聴い ている人を魅了しました。

> 子どもたちにとってお互いの演奏を聴き合うことができる 東・全国の各大会において、出場校全体の順位や 有意義な時間となったとともに、たくさんの保護者の方に演



第 88 号 編集発行 流山市教育委員会 TEL 04 (7158) 1111

# 「ことば」の持つ意味の重さ・大切さを改めて考える



流山市教育委員会教育長 田中 弘美

コロナ禍により、対面での活動が制限され、マスク着用が余儀なくされた日々が長く続いた ことで、「十分に会話をする機会が減った」あるいは「コミュニケーションが取りにくくなっ た」という声をよく聞きました。

コロナ禍と結びつけるつもりは毛頭ありませんが、会話が制限されたり、減ったという、い わば人間関係の隙間が生まれたことで、人への見方や他者への思いやりという気持ちが育ちに くくなったとしたら大変悲しいことですし、私たち大人も知恵を出し合って何とかしなくては いけないと思います。

では、挨拶はどうでしょうか……?

朝、起きてきた子どもに「おはよう」と、爽やかな声かけをしていますか?「行ってきます」 「行ってらっしゃい」という互いのことばかけから、一日の生活が始まります。

小学校の道徳科の教科書(2年生)に、『「あいさつ」っていいな』という題材があります。 内容は、主として人との関わりに関することであり、ねらいは、誰に対しても進んで、気持ち の良い挨拶をしようとする態度を育てることです。

言葉を合わせることで、気持ちも合わせていく。挨拶は人間関係の基本であり、礼儀の基本、 すなわち、人との良好な関係を築いていくための基本といえます。

その一方で、飛躍的な進歩を遂げたSNSが現代社会における人間関係に影響を与えている ことは事実です。便利なツールであり、家族の間でも、LINEを通じて連絡を取ることも日 常化していると思います。では、直接的な「対話」や「ことばかけ」は無意味でしょうか。決 してそんなことはありません。

子どもたちは常に、「聞いてほしい」「伝えたい」「わかってほしい」という気持ちを抱いて います。それに応えるためにも、「対話」や「ことばかけ」は欠かせません。私たち大人が子 どもの声に耳を傾け、「ことばを選び」、対話をしていくことで、気持ちに寄り添うことができ ます。

心無い「ことば」は、大人でも傷つきます。そして、あまりにも無責任な「ことば」を発し ている大人も少なくないと言えるのではないでしょうか。

改めて、「ことば」の持つ意味・重さを、私たち大人がしっかりと自覚して、適切な「こと ば」を使っていくことが現代社会に求められていると感じます。

未来のある子どもたちの声をしっかりと受け止め、「ことば」の持つ意味や美しさをしっか りと伝えていくことが大切です。

子どもたちの健やかな成長の一助となるよう、相手の立場に立って「ことばを選び」、「声か け」をしていただき、関わりを深めていただけるようお願いいたします。

# 不登校支援について

### まずは、学校や教育委員会に御相談ください。

### ○ 流山市教育相談

児童生徒や保護者が抱えている悩みについて、スクールカウンセラー が臨床心理の専門的な知識を生かして、カウンセリングを行います。

- ・相談内容の解決に向けたカウンセリング
- ・心理面からのアセスメント

### ○ 教育支援センターフレンドステーション

フレンドステーションには、流山市内の小中学生が通っています。学習や友だちとのかかわりを通して、子どもたちが学び に向かう力をつけ、自立していくことを目指しています。

・フレンドステーション エルズ (流山市生涯学習センター 流山エルズ 内) ・フレンドステーション しんかわ (流山市立新川小学校 内)



### 月・火・木・金曜日 (水曜日は午前中のみ)

エルズ 9:30 10:00 11:00 11:50 13:00 13:50 14:50 15:00 しんかわ 9:40 10:10 12:50 14:30 14:45 11:05 11:50 13:45

チャレンジ 休 チャレンジ タイム1 憩 タイム2

連絡 昼食 タイム

フレンドタイム1 / 学習講座 栽培活動 **\体育的活動**/

フレンド 帰りの会 タイム2

【問い合わせ先】

TEL 7150-8390

9:00~16:30 ※ 第3水曜日を除く

教育相談室



【フレンドしんかわ】

午前中は学習の時間です。自分の ペースで学習することができます。

午後は活動の時間です。栽培活動 や体育的活動等を行います。



フレンドステーションを利用している子どもたちからは、「失敗しても間違っても安心のできる場所」「学 校に行けなくても安心して通え、また学校に行けるようになってもいつでも戻ってこれる場所」等の声が 聴かれます。フレンドステーションでは、各自の課題に取り組んだり、運動や栽培活動を通して友だちや 職員との交流を深めたりすることで、子どもたちにとっての居場所となっています。

# ○ 親の会(令和5年度は年4回)

保護者同士で、不安や悩みを共有したり、情報交換を行ったりすることができる場です。 (開催日については、流山市のホームページとスキットメールにてお知らせします。)

「不登校親の会」に参加し、今まで抱えていた心のモヤモヤが、優しく温かい気持ちに変わりました。何か 子どものことで悩むことがあっても、同じような環境に悩んでいらっしゃる方々や先生が話を聞いてくださいます。そして、皆さんの悩みを聞いて一緒に考えたり学んだりしたことがたくさんあります。共感しても らえることは本当に嬉しく、参加してよかったと思っています。



【問い合わせ先】

教育研究企画室

流山市教育委員会指導課

TEL 7150-8388

9:00~16:30

○ 他にも様々な相談窓口があります。相談先については、右のQRコードを読み取ってください。

# 「科学作品展」~千葉県児童生徒・教職員科学作品展~

9月9日出、10日回の市内科学作品展には、市内各学校から選ばれ た428点もの力作が展示され、2日間で、約1.800人の来場者がありま した。たくさんのご来場ありがとうございました。

市内科学作品展において優秀であった作品を、10月14日出、15日旧 に千葉県総合教育センターで開催された「千葉県児童生徒・教職員科学 作品展しに出品しました。受賞作品は以下のとおりです。





NO	部門	賞	作品名	学校名	学年	氏名
1	論文	千葉県総合教育センター所長賞	果物は重力・保存性・環境の変化によって甘さは変わるの?	南流山中学校	2年	藤枝 夢真
2	論文	千葉市教育長賞	長く飛ぶ紙とんぼを作ろう Part4 ~プロペラ紙とんぼ編~	八木中学校	1年	古町 紗那
3	工作	優秀賞	カブトムシの森	流山北小学校	3年	松原 義都
4	工作	優良賞	緊急出動!お洗たくレスキュー!	流山北小学校	6年	吉田 璃輝
5	工作	優良賞	気化熱ポータブルクーラー	小山小学校	5年	太田 陽仁
6	論文	優良賞	らい年の1年生におしえたいな!ランドセルをかるくせおうには?	向小金小学校	1年	新倉 善善

# 部活動の地域移行について

### 地域移行とは?

スポーツ庁および文化庁では、今後の部活動の在り方について、少子化の中でも子どもたちがスポーツや文化芸術に継続的 に親しむことができる機会を確保することや、教師の業務負担を軽減し、学校教育の質を向上させることを目指し、全国的に 中学校の部活動を学校単位から地域に移行することを提言しました。

このことを受けて、流山市では、持続可能な地域クラブ活動運営を目指し、多様な体験機会の確保に向けて、体制の構築を 行っています。

### ○ 流山市地域クラブ活動の仕組みは?

### 教育委員会の役割

- ○部活動の在り方を協議
- ○学校、コーディネーターとの連絡調整
- ○コーディネーターへの助言

### 業務委託

# コーディネーターの役割

- (スポーツデータバンク株式会社)
- ○人材バンクの設置(団体、指導者の助成)
- ○指導者育成制度の構築
- ・指導者資格の付与
- ・計画的、定期的な研修の実施
- ○調査・分析による課題整理

## 地域クラブ活動

学校管理外で行われる休日の活動

### 生徒・保護者

○地域クラブ活動への登録



### 学校

- ○練習場所の提供
- ○学校備品等の貸出



### これまでの学校部活動

- ☑学校管理下で行われる活動。
- ☑顧問教員が配置され、学校の責任のもと活動が行われる。
- ☑参加者は当該部活動への入部届を提出し、入部する。
- ☑怪我・事故の際の保険は災害共済給付制度にて対応。

### 地域クラブ活動

- ☑学校管理外で行われる休日の活動。
- ☑運営主体者は市教育委員会、運営事業者は委託事業者 (スポーツデータバンク株式会社)
- ☑生徒は任意での参加(参加者登録は必要)
- ☑怪我・事故の際の保険は民間の保険にて対応。

# 流山市青少年主張大会

- 10月6日崯、生涯学習センター(流山エルズ)にて、流山市青少年主張大会が開催されました。市内中学校から各校1名ずつ選 ばれた代表者10名と高校生3名が出場し、一人ひとり自分の思いを発表しました。

中学生の部では、常盤松中学校3年の筒井柚帆さんが最優秀賞、また南流山中学校3年の永松はるなさんが優秀賞、そして東深井 中学校3年の坂珠希さんが優良賞に輝きました。最優秀賞を受賞した筒井さんは、「すべての人が『自分らしく』 笑うためにはどうしたらよいのか」ということを聴衆に投げかけながら、自分らしくいるためには、まず「自分 の本当の声を聴いてほしい」という思いを訴えました。

高校生の部では、「スマホとの向き合い方」について訴えた発表が最優秀賞を受賞しました。スマホがもたらす 弊害を指摘し、人とのコミュニケーションのあり方やスマホと適切な距離を保つことの大切さについて語りました。 日頃から考えている抱負や意見などを広く訴えることで、社会の一員としての自覚を促し、よりよく生きるた めにどうしたらよいのかを考える機会となりました。



# 葛北支会中学校英語発表会

9月13日例に、葛北支会(流山市・野田市)中学校英語発表会が行われました。各校から選ばれた代表生徒が、夏休み前から時 間をかけて練習した成果を堂々と発表しました。第1位となったのは、南部中学校3年の鹿野愛菜さんです。

部門	学校名	氏名	タイトル	腽
第1位	南部中学校	鹿野 愛菜	「Discrimination around me」	= =
第2位	八木中学校	齊藤 真歩	「Connecting with Chorus」	U
第3位	東深井中学校	岡田 七海	「Believe in Yourself」	Į
第3位	東部中学校	中島 彩恵	「A Real Social Life」	0

**鹿野さんは、ゲストティーチャーからの話を** きっかけに、自分の身の回りにある差別につ いて考えたことを、英語で発表しました。表 現力豊かに、かつ聴衆に分かりやすく、自分 の思いを訴える素晴らしい発表となりました。

